



俳句

尾形千寿 選

這ひ出せし児を連れ戻す花筵はなむしろ
 息災そくさいと友の電話や木々芽吹く
 音つゞく工事現場や日脚伸ぶ
 花の下走る幼児を祖父が追ふ
 仕舞はまひ日を決めかねてゐる春炬燵はるごたつ
 麗うららかや五右衛門風呂ふうろのある暮し
 春めくや養命酒売る道の駅
 入社式まだ身に添はぬ紺背広
 福田純子
 国田ヤエ子
 日野貞子
 伊藤梶子
 平井澄子
 野口八千代
 伊藤律子
 青野良子

川柳

平尾忠文 選

春が来て別れと出会い二分する 木原恵美子
 ひとときの幸せ置いて帰る孫 川原玉江
 嘘聞かす度に頷く母ふびん 桧垣光露
 ダイエット家計簿だけが痩せてくる 徳永美栄子
 無住寺の番人ですと鳩が住み 弓山鶴子
 一日のいい事ばかり日記帖 河湊カズ子
 つかの間の旅を楽しむ地図の上 川又隆子
 ばあちゃんになれるそわそわ春を待つ 菅伊佐子

短歌

藤田虎雄 選

干柿にと送りし友より電話来る「野鳥と共に
 賞味してます。」 梶末子
 亡き夫がいつも行つてたスキー場ふとなつか
 しみ我が家から見る 加藤千賀子
 逆縁さかだめはわれの運命かと思ひ佇つ庭にピンクの
 佗助たすけ咲きぬ 森田薫
 麦の穂が早やも出はじめ三月の冷たき風が穂
 を撫でてゆく 日和佐弥生
 芽に力溜めて春待つ日々なれど三日続きの雨
 降り止まず 高塚靖樹
 車窓より眺め桜の多きこと雛納め済み帰る伊
 予路は 越智忠子
 花見酒の微酔ほろよいきげん機嫌の夢枕こよい今宵もあなたのこの
 傍そばがよい 三好清信
 八重やえつばき椿真赤に咲きて花幾重いくえぼたん牡丹は蕾日ごとふ
 くらむ 矢野シヅエ

俳句・川柳・短歌 作品募集

作品（俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりがなを振ってください）・住所・氏名・電話番号を明記し、毎月1日までに担当課へ郵送・持参してください。

応募先
 〒793-8601 明屋敷164
 市庁舎本館 総務課 広報情報係
 TEL 0897-52-1204 (直通)

Your Friendly Neighbors

No.61 3年間の西条生活



▲村上ロッチャナーさん

私はタイから来た村上・ロッチャナーと申します。2004年に留学生として来日しました。その3年後、関西大学大学院の修士課程を修了した後、日本人の男性と結婚して西条市に移ってきました。ここに住んで3年間しか経っていませんが、このような小さな町にいることは私を成長させました。

私はバンコク生まれで、ずっと都会で暮らしてきました。そのためか、西条市に引っ越すことをとても不安に思いました。ここで就職できるのか、人脈が作れるのか、交通手段はどうやって移動するのかなど一般の人は意識しないようなことまで不安を抱きました。ここでの1年目はあちらこちらで仕事を探しましたが、予想通り失敗の連続でした。今は不景気で日本人でさえ就職しにくい時代だと捉えることも可能ですが、ついタイにいた頃を思い出してしまいます。なぜなら、タイでは仕事探しに失敗したことがなかったからです。しかし、ここで生きていく上で、時には貪欲に物事を求める精神を抑え、自分の価値観を変える必要があると実感しました。今自分の置かれている状況とその原因（自分の日本語力不足や自信のなさなど）を必死に理解しようとしてきました。

2年目に入って、ついにタオル会社に就職できました。タイ人の私よりも日本人を採用した方がメリットが大きいにも関わらず、私を選んできた社長さんに感謝します。職場では迷惑をかけることもありましたが、皆さんはいつも親切に接してくれました。この会社のお陰で西条で充実した毎を送りました。色々苦労したからこそ皆さんの思いやりはより深く心に残ります。

<著：村上ロッチャナー>